

2006年度春の三者総会議案書

2007年度三者事務局校・金沢大学

2007年3月27日 於：首都大学東京

目次

1	2007年度三者センター校(北海道大学)	[’07/03/12 現在]	1
1.1	収入予定		1
1.2	支出予定: 各役職校からの予算申請を元に作成		2
1.2.1	各三者役職校の支出予定項目		2
1.2.2	各パート役職校の支出予定項目		3
1.2.3	ワーキンググループの支出予定項目		4
1.3	修正点のまとめ		4
1.4	諸連絡		4

1 2007年度三者センター校(北海道大学) [’07/03/12 現在]

文責：中山真作(北海道大学)

三者センター校から、2007年度夏の学校の「修正予算案」を提出し、三者総会による承認を求めます。

1.1 収入予定

(1) 前年度繰越金：¥1,476,470 (確定)

(2) 参加費^{*1}(参加者が300名の場合)：¥4,000×300 = ¥1,200,000 (予定)

(3) 外部団体への援助・協賛申請(前年度と同様、内訳は下表)：¥950,000 (予定)

団体名	内容	今年度申請額	状況
基礎物理学研究所	講師旅費, 出版費 ^{*2}	500,000	承認
素粒子論グループ	旅費補助	450,000	仮承認
核物理研究センター(RCNP)	協賛	0	申請中
原子核談話会	協賛	0	申請中
高エネルギー物理学研究者会議	協賛	0	申請中
申請額合計		950,000	

^{*1} 参加費は暫定的に昨年と同じ4,000円として計算。

^{*2} 出版費(ポスター印刷費として使用予定)は上限10万円まで使用可能。

収入合計：(1) + (2) + (3) = ¥3,626,470

1.2 支出予定：各役職校からの予算申請を元に作成

役職校	担当大学	今年度予算案	前年度決算額
三者センター校	北大	3,000	4,091
三者事務局	金沢大	0	0
三者準備校	新潟大	350,000	187,946
三者名簿校	筑波大	0	0
素粒子論パート事務局	大阪大	0	0
素粒子論パート準備校	東工大	23,000	1,800
原子核パートセンター校	大阪大学	0	0
原子核パート準備校	東京大学	7,000	451
高エネルギーパート準備校	筑波大学	5,000	0
セクハラ対策 WG	-	0	-
(役職校経費小計)		(388,000)	(194,288)
講師旅費 *		400,000	361,850
ポスター印刷費		100,000	56,700
学生旅費補助 †		1,300,000	1,294,480
次年度繰越金		1,438,470	1,476,470
総計		3,626,470	3,383,788

* 講師旅費は基研からの運営費交付金 50 万円から実際のポスター印刷費を引いた額を使用する。

† 学生旅費補助額は暫定的に 130 万円として計算した。実際の補助額とは異なる可能性がある。

1.2.1 各三者役職校の支出予定項目

- 三者センター校 (北海道大学)

申請項目	申請額
振込手数料	3,000
申請額合計	3,000

- 三者事務局 (金沢大学)

申請項目	申請額
コピー代	0*
申請額合計	0

* 研究室のコピー機を使えるため。

- 三者準備校 (新潟大学)

申請項目	申請額
下見・交通費	10,000
施設使用料金	150,000
コピー代	60,000
文具代	30,000
通信費	30,000
郵送費	40,000
払出し手数料	30,000
申請額合計	350,000

- 三者名簿校 (筑波大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

1.2.2 各パート役職校の支出予定項目

- 素粒子論パート

- － 素粒子論パート事務局 (大阪大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

- － 素粒子論パート準備校 (東京工業大学)

申請項目	申請額
録音・録画関係費 *	13,000
機材送料	6,000
消耗品代	2,000
研究会費	2,000
申請額合計	23,000

* 「録音関係費」から「録音・録画関係費」に訂正。

- 原子核パート

- － 原子核パートセンター校 (大阪大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

- － 原子核パート準備校 (東京大学)

申請項目	申請額
郵送代 *	1,000
文房具代	6,000
申請額合計	7,000

＊「輸送代」となっていたが訂正。

- 高エネルギーパート

- － 高エネルギーパート準備校 (筑波大学)

申請項目	申請額
輸送費 *・文房具代	5,000
申請額合計	5,000

＊「郵送代」となっていたが訂正。

1.2.3 ワーキンググループの支出予定項目

- セクハラワーキンググループ

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

1.3 修正点のまとめ

各役職校からの予算申請項目においていくつか記入ミスがありました。上記の通り訂正致します。その他の2006年度秋の三者総会議案書における予算案からの主な修正点(数字の記入ミスによるもの)は以下の通りです。

修正項目	修正後	修正前
前年度繰越金	1,476,470	1,480,165
外部団体への援助・協賛申請	950,000	1,050,000
収入合計	3,626,470	3,730,165
役職校経費小計	388,000	388,200

1.4 諸連絡

口座の開設: 経費の振込みが必要となる各役職校は、振込みに使う郵便口座か銀行口座を用意して下さい。振込み手数料を考えると郵便局の口座の方が望ましいかと思えます。

領収書の提出: 夏の学校の決算時には予算のすべての支出に対して領収書を提出して頂きます。領収書の但し書き、品名等はできるだけ具体的に書いて予算の各項目との対応関係がはっきり分かるようにして下さい。領収書の宛名は「原子核三者若手」です。不明な点は三者センター校・北海道大学

札幌よぬば対策本部 e-mail: yonupa-hoihoi@particle.sci.hokudai.ac.jp

まで問い合わせて下さい。

講師旅費の交渉・連絡: 講師の方への旅費補助等についての連絡は、三者センター校(北大)が一括して行います。各講師の方への連絡は5月頃になる予定です。